

小児看護学

専門分野

授業科目	小児看護学実習	講師	氏名	田中千尋	開講年次	単位・時間
			所属	専任教員	2年次 後期	1単位 45時間
			実務経験	臨床看護師		
実習目的	<p>小児各期の成長・発達を理解し、健康障害をもつ小児と家族に成長・発達の援助と健康障害の状況に応じた看護ができる基礎的能力を養う。</p> <p>【フリースクール】 学童期、思春期の子どもの関わりを通して成長発達を理解し、個性や特性を考慮した支援ができる基礎的能力を身につける。</p> <p>【小児科クリニック】 地域の子どもの健康を守るための外来の機能と看護師の役割を知る。</p> <p>【医療ケア児】 健康障害をもつ子どもと家族に及ぼす影響を理解し、医療的ケアの実際を学ぶ。</p>					
到達目標						
知識・技術	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 子どもの身体的成長、知的・情緒・社会的発達が説明できる。</li> <li>2. 子どもにみられる健康問題とその支援を予防的視点も踏まえて説明できる。</li> <li>3. 子どもの成長・発達に応じた生活援助ができる。</li> <li>4. 小児科か外来で行われる処置・検査の目的が説明できる。</li> </ol>					
思考・判断・表現	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 子どもの特性や個性を配慮したコミュニケーションがとれる。</li> <li>2. 感染予防や安全について考え行動できる。</li> <li>3. 子どもの成長・発達及び生活習慣の自立度の評価ができる。</li> <li>4. 健康障害を子どもとその家族に与える影響について考察できる。</li> <li>5. 子どもの安心できる人的・物的・社会的環境を考え、成長・発達を促す援助をスタッフの関わりから気づき、考察することができる。</li> </ol>					
主体的学習態度	1. 小児看護の日常的な臨床場面での倫理的課題に関する指針(日本小児看護学会)に基づき、子どもの権利を尊重した看護師の基本的姿勢で子どもに関わることができる。					
実習期間 および 実習時間	<p>フリースクール：(9:00～16:00) 休憩1時間 3日間×8時間=24時間</p> <p>小児科クリニック：(8:30～12:15) 1日間×5時間=5時間</p> <p>医療ケア児：(9:00～16:00、9:00～12:00) 休憩1時間 2日間 12時間 学内実習4時間</p>					
実習内容及び 実習方法	<p>【フリースクール】 子どもの特性に配慮しながらコミュニケーションを中心に関わる。</p> <p>【小児科クリニック】 外来看護師に同行し、診察・処置を見学する。</p> <p>【医療ケア児】 医療ケア児の医療的な処置を見学し、一日の日常生活の援助をする。</p>					
実習施設	<p>【フリースクール】 福岡県4施設：一般社団法人どんぐりと山舎フリースクール山ねこ、NPO法人塩浜学園フリースクール玄海、一般社団法人家庭教育研究機構フリースクール「みんなのおうち」、NPO法人フリースクールみんなの学び館</p> <p>【小児科クリニック】 福岡市宗像市内の8施設：社会医療法人水光会宗像水光会総合病院小児科外来、あさひ小児科クリニック、宮原小児科医院、医療法人片山医院、医療法人たけなか子どもクリニック、医療法人ひぐちこどもクリニック、医療法人共立医院</p> <p>【医療ケア児】 福岡県2施設：発達児童支援施設なないろキッズ、医療法人コールメディカルクリニック福岡小さなあしあと</p>					
評価方法及び 評価基準	フリースクール40% 小児科クリニック30% 発達児童支援施設30% 合計100%					
テキスト	ナーシング・グラフィカ小児看護学①小児の発達と看護、②小児看護技術、③小児の疾患と看護 母性看護学 ②母性看護の実践、③母性看護技術 (メディカ出版) 国民衛生の動向 (厚生統計協会)					
参考文献	系統看護学講座 専門分野Ⅱ①小児看護学概論小児臨床看護総論 ②小児臨床看護各論 (医学書院)					
留意事項	2年生の4月の健康診断結果の中にある抗体価の数値が基準値以下(麻疹16未満、風疹8未満、流行性耳下腺炎4未満、水痘帯状疱疹ヘルペス4未満)の場合、実習1か月前までに予防接種を自費で行う。その後速やかに接種証明(問診表など)のコピーを担当教員に提出すること。抗体価の検査結果と、予防接種の証明は卒業時まで自己で保管をする。 フリースクールは一部自動車可能。					